

### 3.5 研究開発投資

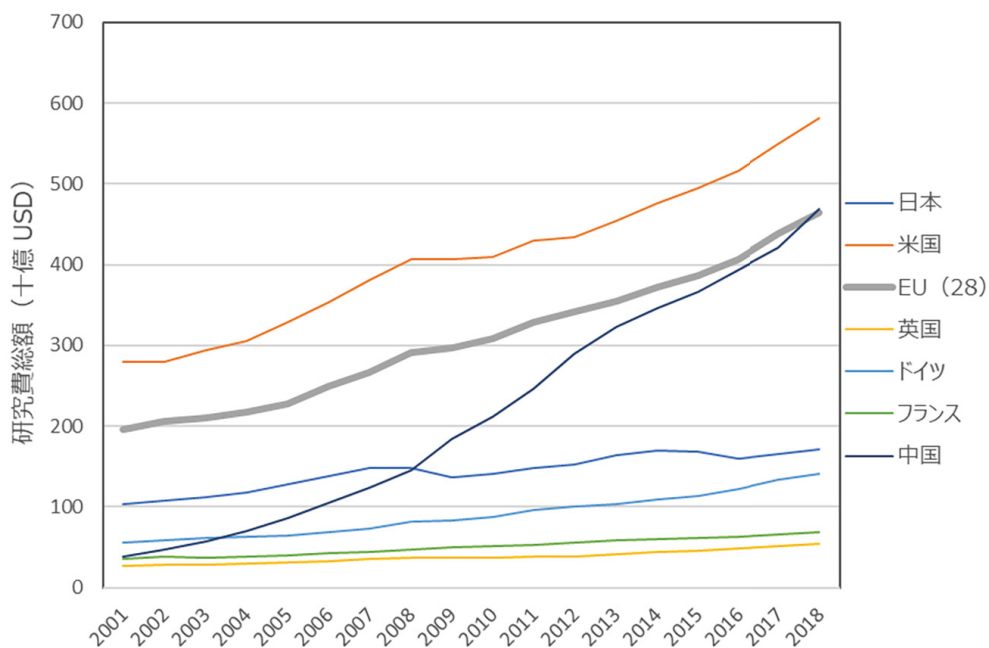
#### 3.5.1 研究開発費

OECDによると、EUおよび主要国の研究開発費の経年変化は図表III-21のとおりである。英国を含むEU28カ国の2018年の研究開発費総額は4,649億ドルであり、米国、中国に次ぐ大きさとなっている。

2000年以降の研究開発予算の対国内総生産（GDP）比率は図表III-22にあるとおりで、2018年の数字は2.03%である。前述のとおり、2000年に策定されたりスボン戦略および後継の欧州2020ではこの数字を3%に引き上げることが目標としていたが、達成は困難な状況にある。2020年9月に欧州委員会が採択した研究・イノベーションのための新欧州研究圏（ERA）に関する政策文書<sup>69</sup>において、2030年までにこの数字を達成することを目標に再度掲げた。

フレームワークプログラムの予算は、図表III-23から分かるように、FP1から一貫して増加してきた。FP7とHorizon 2020を比較すると、Horizon 2020において予算総額は増加しているが、Horizon 2020にはFP7には含まれていなかった欧州イノベーション・技術機構（EIT）等の取り組みが含まれるようになったため、単純に比較することはできない。研究開発費という点では、FP7と同等レベルか、やや減少したという声が聞かれる。Horizon Europeの予算は復興基金からの予算54億ユーロも合わせて955億ユーロで、Horizon 2020と比べ30%程度の増加となっている。

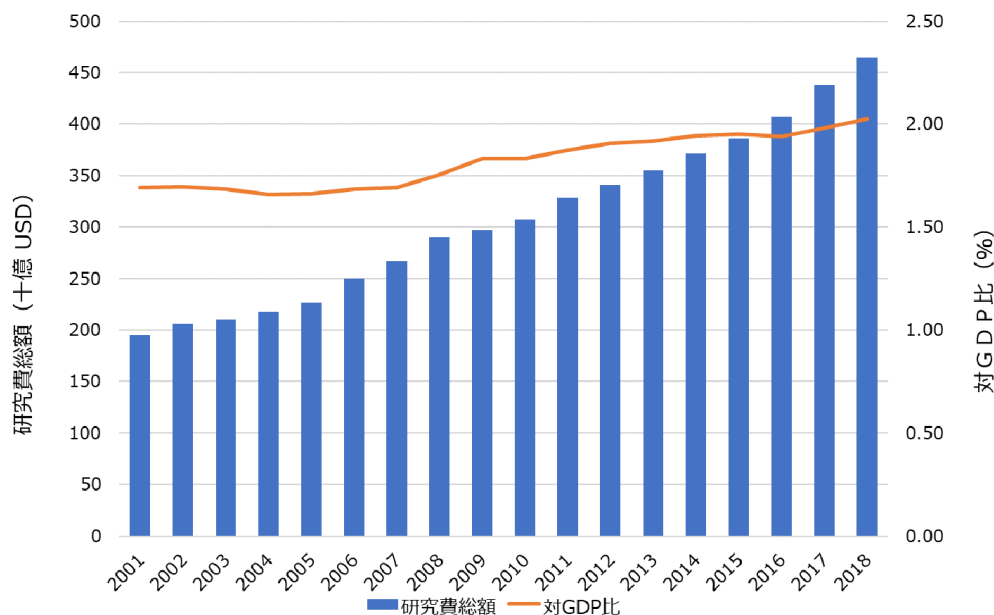
【図表 III-21】 EUと主要国の研究開発費の推移（2001年度～2018年度）



出典：OECD, Main Science and Technology Indicatorsのデータを元にCRDSで作成

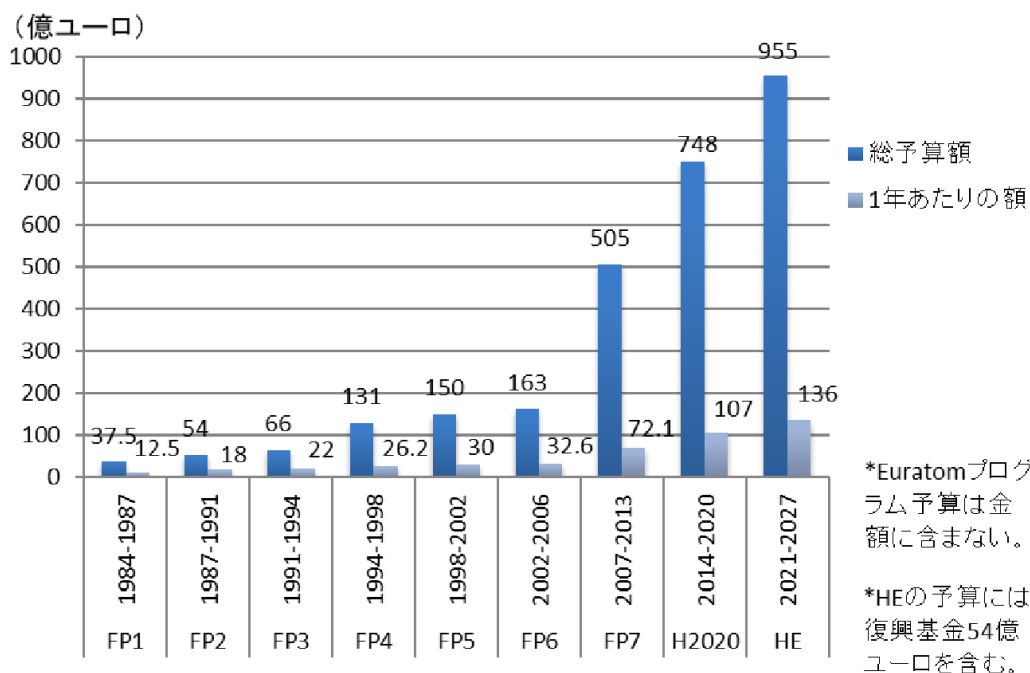
69 European Commission, “A new ERA for Research and Innovation“, <https://eur-lex.europa.eu/legal-content/EN/TXT/PDF/?uri=CELEX:52020DC0628&from=EN> (2021年1月19日アクセス)

【図表 III-22】 EUの研究開発費総額の対GDP比推移（2000年度～2018年度）



出典：OECD, Main Science and Technology Indicatorsのデータを元にCRDSで作成

【図表 III-23】 EUフレームワークプログラムの予算推移



出典：欧州委員会公表資料、JEUPISTEウェブサイト<sup>70</sup>などをもとにCRDS作成

70 JEUPISTE (Japan-EU Partnership in Innovation, Science and Technology) , “Historical timeline of the Framework Programme“, <http://www.jeupiste.eu/horizon-2020-and-around/historical-timeline-framework-programme> (2021年1月19日アクセス)

### 3.5.2 分野別政府研究開発費

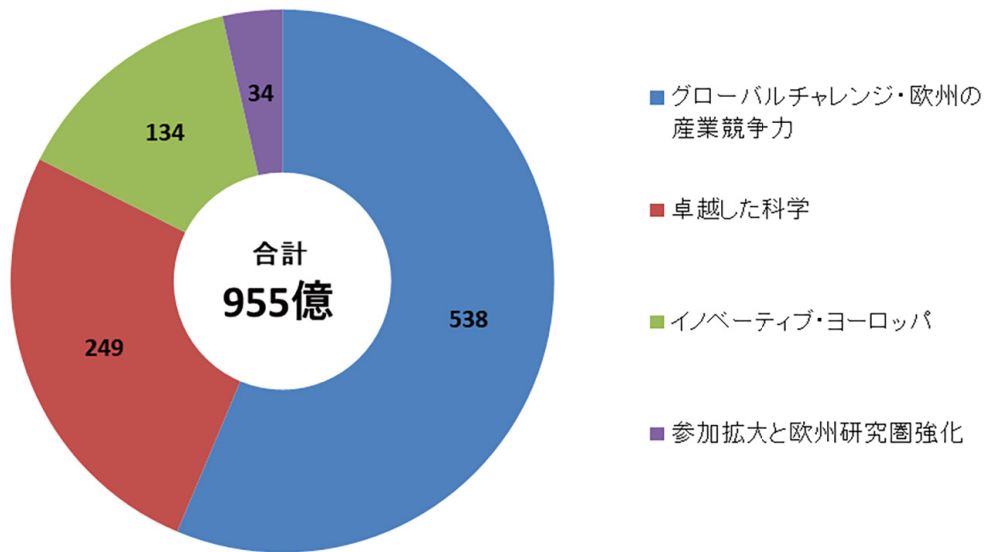
OECDでは、EU全体の分野別研究開発投資予算のデータは公開されていない。そこで、ここではHorizon Europeの柱ごとの予算配分を紹介する。

Horizon Europeにおける予算配分を図表III-24に示す。最も多くの資金が配分される取り組みは「グローバルチャレンジ・欧州の産業競争力」である。全体の56%に相当する538億ユーロが充てられている。次に多いのは「卓越した科学」で、全体の26%にあたる249億ユーロが措置されている。「イノベティブ・ヨーロッパ」の予算は134億ユーロで、市場創出につながるイノベーション促進や、欧州イノベーションエコシステムの強化が進められる。科学技術・イノベーションで後れを取っている東欧等の加盟国が、プログラムにより多く参加できることを目指す「参加拡大と欧州研究圏強化」には34億ユーロが配分される。

「グローバルチャレンジ・欧州の産業競争力」の分野別予算は図表III-25のとおりで、「デジタル・産業・宇宙」が155億ユーロで最大、「気候・エネルギー・モビリティ」が152億ユーロで次に続く。デジタル移行とグリーン化は欧州委員会の優先課題であり、Horizon Europeでも重点的に資金が充てられていることが分かる。以下、「食糧・生物経済・資源・農業・環境」が90億ユーロ、「健康」が80億、「文化・創造性・包摂的な社会」が23億、「社会のための市民の安全」が19億ユーロとなっている。また、EUおよび加盟国の政策決定者を補佐するシンクタンクの役割を担うJRCの活動に20億ユーロが充てられている。

【図表 III-24】 Horizon Europeの取り組み別予算配分 (2021-2027年)

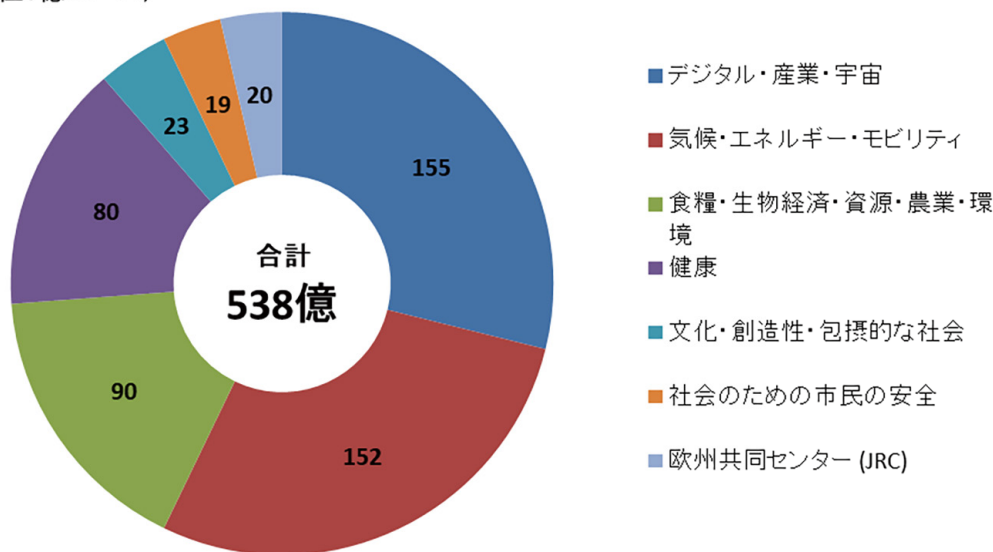
(単位: 億ユーロ)



出典：欧州委員会資料をもとにCRDSで作成

【図表 III-25】 グローバルチャレンジ・欧州の産業競争力の分野別予算内訳 (2021-2027年)

(単位: 億ユーロ)

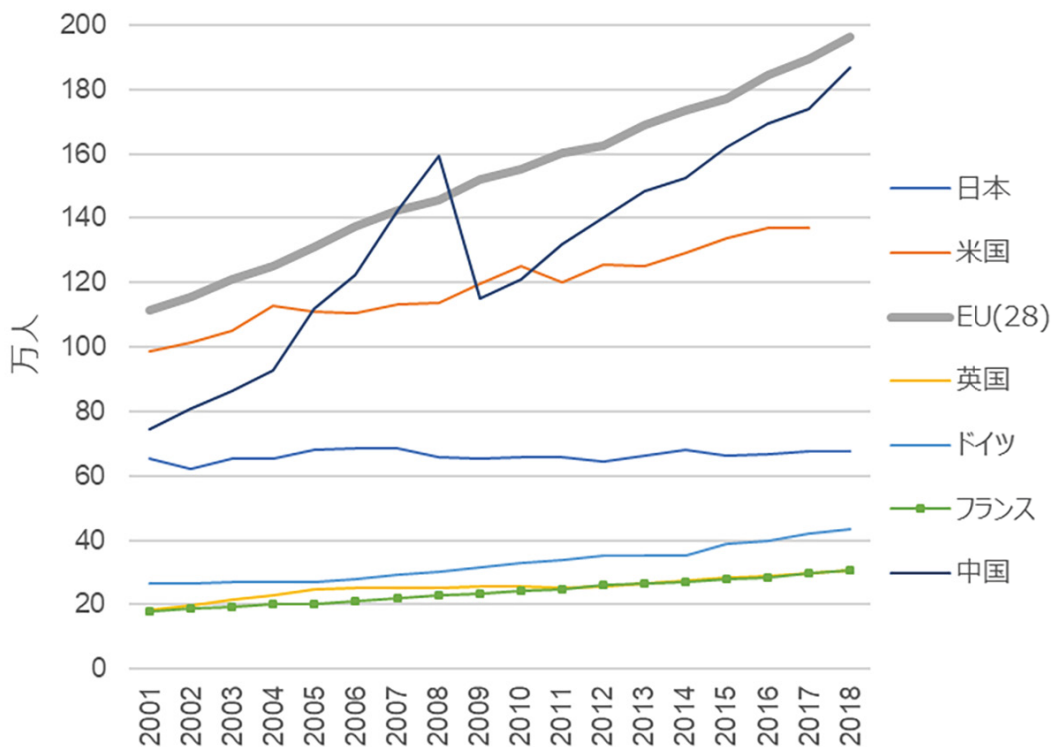


出典: 欧州委員会資料をもとにCRDSで作成

### 3.5.3 研究人材数

図表 III-26では、EU28カ国合計の研究者総数 (FTE換算) の推移を示した。これで見ると、2018年は約196万人で、2001年以降増加傾向にある。

【図表 III-26】 EU全体および主要国の研究者総数の推移



出典: OECD, Main Science and Technology Indicatorsのデータを元にCRDSで作成